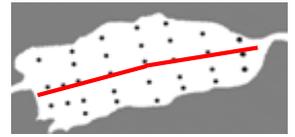


2025年6月 宍道湖 塩分・溶存酸素

水域	調査日	天候	風向風速※	水温 (表層平均)
宍道湖	2025年6月2日	晴	東南東 2.3m/秒 → 東南東 3.8m/秒	22.2℃

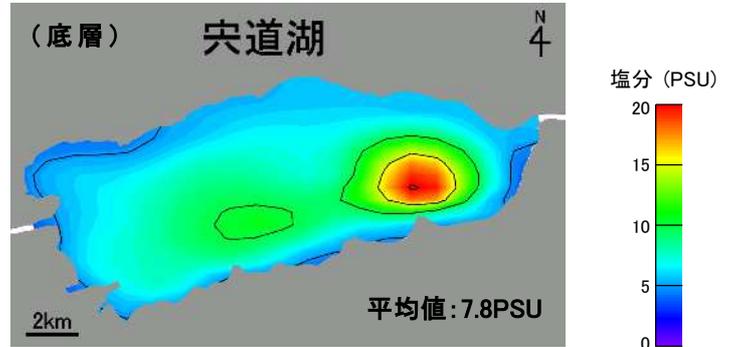
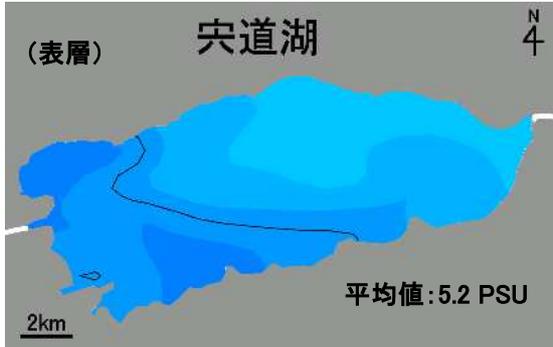
● 調査地点 — 鉛直ライン



調査定点図

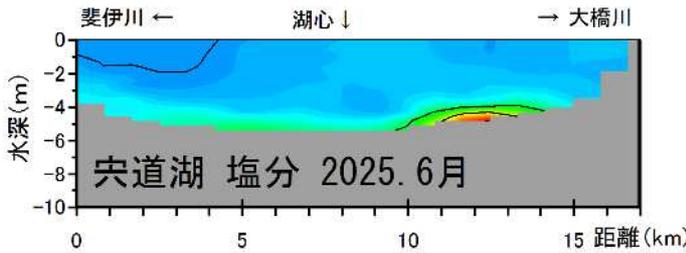
※気象庁hp松江地点観測データより

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



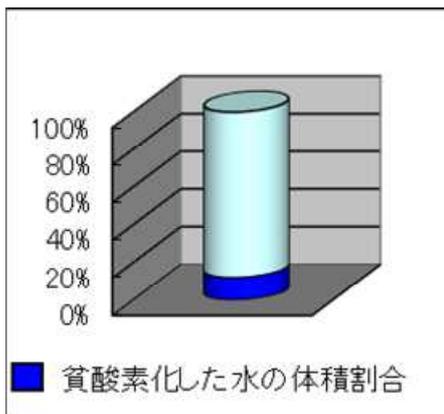
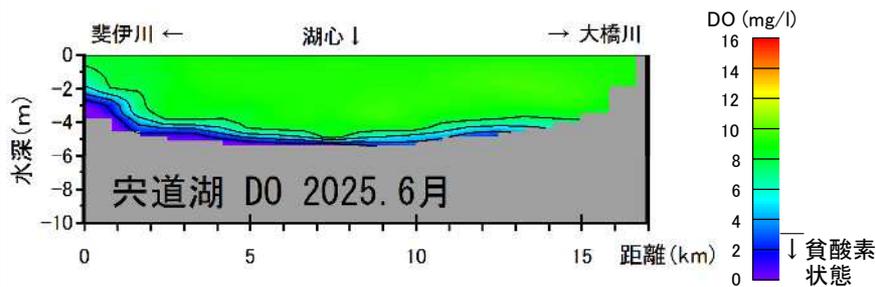
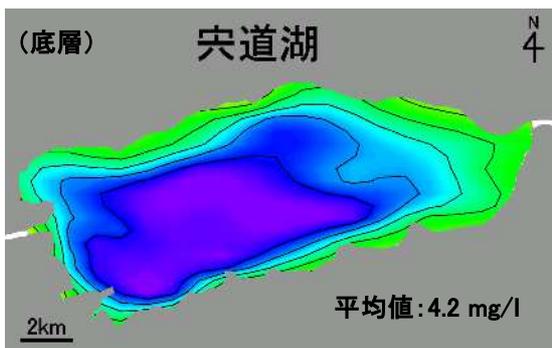
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布



表層・底層塩分の値は、共に前月より上昇しました。底層では、前月に引き続き東部を中心に広い範囲で塩分の高い水域が見られました。平年値と比較すると、表層は平年並み、底層は、平年よりやや高め の値でした。(『R7年度水質状況』参照)。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



底層では、湖心部から西部にかけての広い範囲で溶存酸素濃度が低下し、貧酸素化が確認されました。
3mg/l未満の貧酸素水の体積割合は12.1%で、貧酸素水体積割合は、平年より高くなりました。(『R7年度水質状況』を参照)。

● R7 年度水質状況

